

はんだづけ体験

ネットワークアシストたかおか (NAT) 竹本 浩

● どんな工作・実験なの？

はんだづけを体験してみませんか？

科学の祭典で配布していた「えんぴつシンセサイザー」を最初からはんだづけして組み立てます。

もう少したくさんはんだづけしたい人には FM ラジオキットも用意しました。

● 購入するもの

部品代として、えんぴつシンセサイザー 200 円 (20 個限定)、FM ラジオ 500 円 (5 個限定) をお願いします。

● 工作・実験のしかたとコツ

① 紙に鉛筆で絵を描くと、音が出る!?

「鉛筆シンセサイザー」は、紙に端子を付けて鉛筆で描いた線をつなぐと、鉛筆との線の太さや長さで音の高さが変わるおもちゃです。

② はんだづけのコツ

- ・ はんだをつける前にコテで部品を温めます。
- ・ ハンダをコテにつけて溶けたらハンダを離します。
- ・ 最後にコテを離します。

この順番を守ることがきれいなはんだづけをするコツです。

③ たくさんはんだづけをしたい人は

つくってすぐに聴こえる FM ラジオキットに挑戦してみてください。



● 気をつけよう

はんだこてや付けた直後の部品は熱いのでやけどに注意しましょう。

● もっとくわしく知るために

ネットワークアシストたかおか工作プロジェクトでは毎月 2 回 Arduino 勉強会を開催しています。くわしくは以下のサイトをご覧ください。

<http://kousaku.e-nat.org/>